



上島町

# 議会だより

令和4年

12月号

Vol.69

## 主な内容

- ・全員協議会……………P 2 ～ P 4
- ・住民との意見交換会…P13 ～ P17

# 全 員 協 議 会

令和4年9月2日 弓削庁舎3階議場にて11名出席（寺下、藤田、徳永議員 欠席）で開催されました。

## 【報告事項】

### ○今治～土生航路（芸予汽船）の収支状況

#### 【2022年決算収支見込】

| ＜収入＞  |             | ＜支出＞  |              | ＜経常損益＞<br>94,595,000<br>－ 208,254,000<br>△113,659,000 |
|-------|-------------|-------|--------------|-------------------------------------------------------|
| 運賃収入  | 84,162,000円 | 運行管理費 | 208,162,000円 |                                                       |
| 営業外収入 | 10,433,000円 | 営業外費用 | 92,000円      |                                                       |
| 合 計   | 94,595,000円 | 合 計   | 208,254,000円 |                                                       |

#### 議員から出された意見

- ・協議事項として取り扱うべきではないか。
- ・来年は7便で運航するのか。岩城橋がかかったことを考慮していないのではないかな。
- ・今の時刻表だと通勤・通学は便利だが、一般利用は不便であるので検討してほしい。
- ・経営改善に努力する余地はあるのか。

### ○愛媛県立弓削高等学校学生寮整備事業

#### 【施設構造と定員の検討結果】

- ・木造2階建ての構造を基本に進める。
- ・1学年約10人。30人程度を基本に進める。

#### 議員から出された意見

- ・配布資料と説明が合致していない。  
慎重に議論したほうがいいのではないかな。
- ・民間事業者と協議すべきではないかな。
- ・他の学校とも連携を取ってはどうか。

#### 工事工程

R4.6月～9月 基本設計



R4.10月～R5.2月 実施設計



R5.5月 工事見積



R5.6月～R6.1月 新築工事



R6.2月 入寮開始

### ○上島町学校の在り方検討委員会経過報告

- ・望ましい学校の在り方について協議を深めていく。
- ・高井神区長から高井神小中学校の利活用についての要望書が提出されている。地区や検討委員会でも協議・検討し、しっかり対応していく。

#### ＜上島町学校の在り方に関するアンケート＞

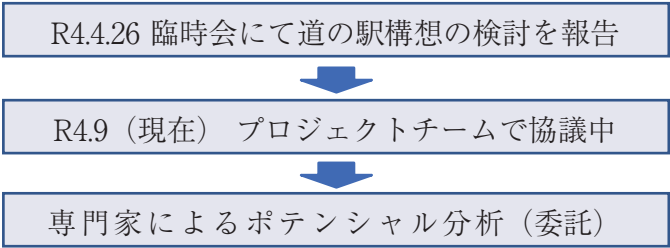
上島町の保育園・小中学校の保護者および児童生徒に行ったアンケート結果はこちらのQRコードからご確認ください。



#### 議員から出された意見

- ・アンケート結果を共有してほしい。
- ・会議録は、状況が分かるように作成してHPに掲載してほしい。
- ・高井神小中学校は廃校希望が出ているが、廃校にするのか。

○上島町ゆめしま海道（道の駅）構想



<理事者説明>

- 道の駅を整備して、どのくらいのポテンシャルがあるのかを見定めた上で、整備箇所、施設の使用、事業内容等を検討していく。
- 防災機能は、道の駅の仕様に組み込むが、メインではない。
- 道の駅で販売するものは、事業者と競合しないように検討するのは当然である。
- 整備場所は、プロジェクトチームで検討している。決まっていない。
- 観光拠点が無いので、観光拠点として整備する。

【協議事項】

○上島町教育委員会委員の任命

【古江克己氏略歴および推薦理由】

- 町内会社に入社、現在漁業に従事。
- H23～H29弓削小学校・弓削中学校・弓削高等学校のPTA副会長や本部役員を務める。
- 奴の責任者を長く務め、現在も指導者。
- 見識に優れ、人望も厚い。

○上島町農業委員会委員の任命

| 氏名    | 年齢 | 性別 | 備考        |
|-------|----|----|-----------|
| 西原 邦彦 | 66 | 男  | 認定農業者     |
| 仲平まゆみ | 69 | 女  | 認定農業者     |
| 砂川 正治 | 70 | 男  | 認定農業者     |
| 小西 佳子 | 74 | 女  | 準認定農業者    |
| 古本 貢  | 67 | 男  | 準認定農業者    |
| 田中 一富 | 62 | 男  | 認定農業者     |
| 村上 穂  | 72 | 男  | 農業者       |
| 竹川 修  | 62 | 男  | 有識者（郵便局長） |



議員から出された意見

- 防災機能を一番に考えるのか。
- 地元の小売業者との競合等々はどう影響してくるのか。
- 施設の建設予定地はどこか。
- 観光拠点多く、町の観光の方針（周遊）とずれるのではないのか。

国の道の駅に関する国の支援業務はこちらのQRコードから確認することができます。



議員から出された意見

- 現在出ている資料だけでは、判断ができない。もう少し、詳細な資料が欲しい。
- 承認されてから広報やHP に抱負を掲載してはどうか。

議員から出された意見

- 農業委員会の委員は、多様性が求められている。今回は女性が2名。すべて60歳以上だが、女性や若い世代の取り込みは進められないのか。
- 略歴には、営農状況など今後の上島町の農政を考える上で必要な情報を提供すべきではないか。

認定農業者とは、市町村の農業経営基盤強化促進基本構想に示された農業経営の目標に向けて、経営の改善を進めようとする計画を市町村等が認定した農業者のこと。様々な支援メニューが優先的に受けられる。

## ○新町建設計画の変更

### <理事者説明>

- ・事業掲載することにより交付税算入率7割という有利な起債（合併特例債）を充当できる。
- ・重点事業に「離島留学生のための施設等の整備、学生寮の整備」を追加する。
- ・愛媛県立弓削高等学校学生寮整備事業を追加する。
- ・魚島の離島留学に関しても学生寮を造る可能性がある。

### 議員から出された意見

- ・「離島留学生のための施設整備」の部分は、弓削高の学生寮との説明だった。魚島も離島留学を行っているので、文言を明確にすべきではないか。
- ・魚島の離島留学に関しても学生寮を造る可能性があるのか。

## 【その他】

### ○プレミアム商品券の再販について

プレミアム商品券の再販について、説明を求める。



プレミアム商品券は、本来であれば、他の自治体は商工会等々で対応しているが、商工会の人手が足りないということで、上島町が対応した。

1段階目で町民の皆様には引換券を配布。  
2段階目には10万円を限度で販売をした。  
理由は、引換状況が50%前後で、思った以上に引換えにこない現状であった。

プレミアム商品券の予算は、コロナ対策予算で間違いないか。



プレミアム商品券の発想は、10%の消費税ということに関連して、消費活動が低くなってはいけないという国の配慮から、3年間に限度に期限をつけて、おろした事業である。コロナの補助金を使うのであれば、消費者の応援プラス低所得者への配慮がなされるべきではないか。その配慮がかけられている。なぜ10万円の上限なのか。

- ・国の新型コロナウイルス感染対策地方創生臨時交付金を活用している。
- ・ゆめしまプレミアム商品券は、売り上げの減少している町内店舗等の商品券の発行で、消費拡大および地域経済の回復を図ることを目的としている。
- ・販売の日程は、複数日にしており、事業の目的を少しでも早く達成するようにした。
- ・全員の方が引換えに来てくれたら、再販しなかった。
- ・低所得者（非課税世帯）に関しては、令和3年度及び令和4年度も10万円を支給している。

主な議案等

○副議長選挙

令和4年9月1日付けで寺下前副議長が辞任されたことに伴い、副議長選挙を実施。有効票12票のうち7票を獲得し、藏谷重文議員に決まった。



藏谷重文副議長

副議長就任あいさつ

副議長として議長とともに議会を円滑に進めていけるよう尽力いたします。この町を良くするのも悪くするのも我々議員の責任もあると思います。町議と行政が丸となり、上島町を盛り上げて行きたいと思います。

○上島町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

上島町議会議員及び上島町長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ビラの作成並びに選挙運動用ポスターの作成に係る公費負担の限度額を国政選挙の取扱（公職選挙法施行令）に準じて引き上げるもの。

○上島町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

【改正概要】

1. 育児休業の取得回数制限の緩和等
2. 非常勤職員の子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件の緩和
3. 非常勤職員の子が1歳以降の育児休業の取得の柔軟化

【主な質疑】

質・上島町男性職員の育児休業の取得状況はどうなっているのか。

答・今現在、取得した職員はいない。

質・男性職員の育児休業が取得しやすい状況にするための取り組みはどうなっているのか。

答・個別周知をはじめ、総務課内に男女各2名の相談員を任命し、相談体制を整備する等、対応準備を進めている。

○上島町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例

令和4年10月1日から、対象年齢を15歳から18歳に達する最初の3月末日までに拡充する。

【主な質疑】

質・保護者の方が町外者で、学生が住民票を上島町に置いた場合は対象になるのか。

答・今回の改正で対象となる。



○上島町固定資産評価審査委員会の委員の選任について

令和4年11月18日をもって任期満了する2名の委員を選任する。

中村一義氏（再任）、森本隆人氏（再任）

9月  
定例会

令和4年第3回定例会は、9月8日（21日）に開かれました。  
9月1日付けで副議長が辞任したことに伴い、副議長選挙を実施。  
提出された34議案を審議した結果、「令和4年度 上島町一般会計補正予算（第2号）」他2件の特別会計補正予算及び令和3年度決算認定については、予算決算委員会に審査を付託後、原案可決。一般質問は4名でした。

## ○上島町教育委員会委員の任命について

令和4年9月21日をもって任期満了する1名の委員を任命。

古江克己【ふるえかつみ】氏（新任）



## ○上島町農業委員会委員の選任について

任期満了に伴い新しく委員を選任。

西原邦彦氏（再任）、仲平まゆみ氏（新任）、砂川正治氏（再任）、小西佳子氏（再任）、古本貢氏（再任）、田中一富氏（新任）、村上穂氏（再任）、竹川修氏（新任）

## ○新町建設計画の変更について

愛媛県立弓削高等学校学生寮整備事業（新規）等の実施にあたり、新町建設計画の変更の必要が生じたため。

## ○令和3年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定 並びに 令和4年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算について

予算決算委員会に令和3年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定案16件、並びに令和4年度一般会計及び特別会計補正予算案3件を付託した。

詳細記事は、8ページから9ページをご参照ください。

## 令和3年度上島町一般会計歳入歳出決算認定について池本光章議員から反対討論がありました。

令和3年度一般会計歳入歳出決算認定については賛成8人、反対4人で認定。  
令和4年度一般会計補正予算（第2号）については賛成7人、反対5人で可決。

詳細は、一目でわかる審議結果をご参照ください。



反対討論する池本光章議員

## 議員派遣報告

### 上島町男女共同参画講演会

令和4年9月25日（日） せとうち交流館 多目的ホール  
第1部「楽しく学ぶ 知って得する 洗濯の豆知識」と題して、石田クリーニング（株）大野課長が家庭にある様々な洗剤を活用し、洗濯物をよりきれいにする方法を惜しみなく教えてくれました。

また、グループで意見やクイズに答える等、楽しく学ぶことが出来ました。

第2部では、弓削保育所 黒瀬真人 保育士、上島町消防本部 松本実穂 消防副士長が「異性の多い職場に就職して思う事」をテーマに、実体験から女性の職場、男性の職場のような環境が残っており、未だ職業選択の自由に精神的、設備的隔たりが残っていることを改めて認識することが出来ました。



研修風景の写真

上島町議会議員 林 敬生

# 一目でわかる審議結果

## 9月定例会

## 賛否の分かれた議案

賛成：○ 反対：× 欠席：欠 地方自治法第117条による退場者：—

| 議案名                      | 議員名 | 徳永貴久 | 林敬生 | 藤田徹也 | 山上耕司 | 宮地利雄 | 林康彦 | 池本光章 | 大西幸江 | 亀井文男 | 濱田高嘉 | 池本興治 | 藏谷重文 | 前田省二 | 審議結果     |
|--------------------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|----------|
| 令和3年度上島町一般会計歳入歳出決算認定について |     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×   | ×    | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    |      | 賛成 8人 承認 |
| 令和4年度上島町一般会計補正予算（第2号）    |     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×   | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ○    |      | 賛成 7人 可決 |

## 全会一致の可決議案

|                                         |                                              |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------|
| 令和3年度上島町国民健康保険事業会計歳入歳出決算認定について他決算認定案15件 | 上島町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 |
| 令和4年度上島町介護保険事業会計補正予算（第1号）               | 上島町固定資産評価審査委員会の委員の選任について（2件）                 |
| 上島町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例             | 上島町農業委員会委員の選任について（6件）                        |
| 上島町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例                 | 新町建設計画の変更について                                |
| 令和4年度上島町農業集落排水事業会計補正予算（第1号）             |                                              |

## 賛否の分かれた人事案件結果

|                                        |                                       |
|----------------------------------------|---------------------------------------|
| 議案第83号 上島町教育委員会委員の任命について<br>賛成8反対3 同意  | 議案第91号 上島町農業委員会委員の選任について<br>賛成9反対2 同意 |
| 議案第87号 上島町農業委員会委員の選任について<br>賛成10反対1 同意 |                                       |

## 11月臨時会

## 賛否の分かれた議案

賛成：○ 反対：× 欠席：欠 地方自治法第117条による退場者：—

| 議案名            | 議員名 | 徳永貴久 | 林敬生 | 藤田徹也 | 山上耕司 | 宮地利雄 | 林康彦 | 池本光章 | 大西幸江 | 亀井文男 | 濱田高嘉 | 池本興治 | 藏谷重文 | 前田省二 | 審議結果                |
|----------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|---------------------|
| 上島町監査委員の選任について |     | —    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×   | ×    | ×    | 欠    | ×    | ×    | ○    | ○    | 賛成 5人 同数<br>議長裁決 同意 |

## 全会一致の可決議案

|                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 令和4年度上島町一般会計補正予算（第3号） | 上島町教育委員会委員の任命について |
|-----------------------|-------------------|

## 賛否の分かれた人事案件結果

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 議案第96号 教育長の任命について<br>賛成6反対5 同意 |  |
|--------------------------------|--|

# 予算決算委員会

令和4年9月13、21日 弓削総合庁舎議場他にて開催(早退:13日、藏谷重文委員)

## 予算決算委員会委員長報告

### 決算認定案 16 件審査結果

予算決算委員会採決時1名早退のもと、議案第59号「令和3年度上島町一般会計歳入歳出決算認定について」は9対1の賛成多数をもって可決。議案第60号「上島町国民健康保険事業会計歳入歳出決算認定」から議案第74号「令和3年度上島町上水道事業会計歳入歳出決算認定について」は、全会一致をもって原案のとおり認定するものと決定した。



報告する林康彦 委員長

### 令和3年度歳入歳出決算(一般会計)質疑(岩城橋開通前夜祭イベント)

問・予算説明時に160万円だったが、なぜ224万4千円に増えたのか。

答・岩城橋開通セレモニーにおいて、だんじりや、太鼓の演出等が中止となった。こちらの予算を回すことにより、上島架橋の完成を祝う、記念、記憶に残るイベントとするため、少しでも多くの花火の演出を町民へ披露したい理由から増工した。

問・そういう使い方はまずいと思うが、認識は如何か。

答・予算の範囲で流用という言葉もあるように、目、節に関しては行政権、或いは執行権の中で適切に活用している。このことは法的にも何ら問題はない。

問・私たちが議決しているのは、何なんでしょうか。

答・款、項です。



岩城橋開通前夜祭

## 議員間討議

### 令和3年度一般会計歳入歳出決算

池本光章 委員

- 令和3年度予算において、岩城橋開通前夜祭イベントでの花火について、経常予算に大幅な流用増額を行い実施している。このような予算執行は、行政執行権の範囲とはいえ、財政が大変厳しい中、軽はずみな行使を控え、適正な理由を説明の上で、予算執行に当たるよう求める。

### 補正予算案3件審査結果

- 議案第78号「令和4年度上島町一般会計補正予算(2号)」については修正案が提出され、5対5の同数となり、委員長採決により可決。その修正部分を除く原案については、賛成全員で可決すべきものと決定した。また、議案第79号「令和4年度上島町農業集落排水事業会計補正予算(第1号)」及び議案第80号「令和4年度上島町介護保険事業会計補正予算(第1号)」の補正予算案2件については、全会一致をもって原案のとおり可決するものとした。

## 議員間討議

### 道の駅整備に伴うポテンシャル調査業務

#### 大西幸江 委員

- 道の駅は、商工業者だけでなく農業者や漁業者まで波及する問題であり、地元事業者や観光客の方からの要望が集まっていればわかるが、まだ地元業者と話し合いもされていない状況で、道の駅を造る宣言をしているのと同じ。まずは地元の方と膝を交えた話し合いの後に予算計上をするべきと考える。
- 岩城物産センターはミニ道の駅であり、その状況からプラスする機能を考えればポテンシャルの想定は可能ではないか。

#### 徳永貴久 委員

- 道の駅を造ることは決定していない。地元事業者との話し合いは進めていくべきだと思うが、その前提条件の調査を行うための予算。上島町の存続を検討する上での調査業務だと判断している。

#### 山上耕司 委員

- 本調査業務の中に、地元事業者との協議を含めてもらえばよい。まずは調査をしなければ前に進まない。

#### 池本光章 委員

- 本調査業務の前に、行政が予算をかけずにできることは多数ある。商工会、観光協会等関係団体に道の駅構想の意向調査は可能と考える。

### 上島町一般会計予算（第2号）に対する修正案（提出者：大西幸江 委員）

#### 道の駅整備に伴うポテンシャル調査業務 99 万円減額

#### 提案理由（要旨） 大西幸江 委員

道の駅整備に伴うポテンシャル調査業務については、地元商工業者、農業者等に全く相談していない状況が伺える。調査業務やプロジェクトチーム立ち上げよりも先に、地元商工会をはじめとした協力者の意見聴取や協力体制の取り組みを行ったうえで、地元からの要望等あれば予算計上し円滑な事業遂行とするため一旦予算を減額するものである。



#### 反対討論

#### 徳永貴久 委員

現在、道の駅構想は構想段階で設置することは決まっていない。上島町にとって必要な施設はどのようなものかなどを把握するため、各関係団体と検討していくことが必要である。道の駅構想の検討協議会には、議会から議員が参加予定であり、町内現有業者にデメリットが発生するならば、検討協議会での協議及び道の駅設置予算の時に反対すればよい。以上の理由から、修正案には反対である。



#### 賛成討論

#### 濱田高嘉 委員

道の駅整備に伴うポテンシャル調査業務については、商工会等々農業者、漁業者も含めた議論を行い、その結果が必要と判断されて議会へ提出されるものであり、本件は非常に拙速であることから当該調査業務を外した修正案に賛成である。



# 一般質問

令和4年9月8日に開催された第3回定例会では、4名の議員が一般質問を行いました。答弁に関しては、理事者側答弁ということで答弁者の個人名は省略。また一般質問は質問者が400程度で要約しています。

藤田 徹也 議員



## 岩城プール跡地利用について

**問** 産業振興の観点から、地域資源を生かし、挑戦を続ける生産者に活力を与え、新たな産業を振興し未来に継続、発展できる産業構造を構築するべきと考えます。岩城プール跡地利用は、研究施設を含む養殖場として方向付けをするべきだと思えますが、町はどうお考えか。また、産業構造構築の観点から、生産者、組織、行政、大学、民間企業等が連携し、上島ブランドを構築していく。一方で、瀬戸内海が抱える諸問

題に解決能力を持つ集合体として発展していく。まさに上島町の未来を展望できる施設だと思えますが、町はどう思われるのか。

**答** 岩城プール跡地は、岩城総合運動場内にあり、スポーツエリアと捉え、再活用

の検討を進めている。プール底面の形状変更により再活用できる可能性が高いことから、総合的に判断しスポーツエリアとして一体的に展開していきたい。また、現時点で生産者、組合等の具体的な提案もなく、検討案件としては上がっていないが、今後提案があれば検討する。

林 敬生 議員



## カーボンニュートラルへの町の取り組みについて説明を求む

**問** 国策としてのカーボンニュートラルへの取り組みがなされている。

電気事業においては、再生可能エネルギーと

してのソーラー発電や風力発電等への転換、自動車業界においては電気自動車をはじめとするクリーンエネルギー車両への転換等、企業においても様々な取り組みがなされている。

**答** 上島町としてカーボンニュートラルに関する取り組みについて説明を求む。

導入、庁舎照明のLED化、本年度は岩城総合支所庁舎へのソーラーパネルの設置等に取り組んでいる。今後は、公共施設の温



道の駅にある急速EV充電器（参考）

## 小漕港及び上弓削港の今後の整備計画はどのようなになっているのか

**問** 小漕港には待機レーンらしい待機場所ではなく、棧橋入口にて待機している為、大型車両が船舶から降りてくるとかなり圧迫感を受ける。上弓削港では歩行者の待合は上弓削老人福祉センター前の東屋となっている。小漕港及び上弓削港の渡船利用を中心とした整備計画を示せ。

室効果ガスの排出量を把握し、具体的な削減目標を設定し、行動や施策を実施していく。また、国の補助事業を最大限活用し、町民や事業者へ再生エネルギー設備補助など、官民一体となってカーボンニュートラルへの取り組みを推進していく予定。



小漕港の通勤時間帯の状況

また、歩行者・自転車・自動二輪車の待機、安全な乗船方法についても今後の対応を示せ。

**答** 小漕港には大型車両を待機させるスペースもなく、経過観察を行いながらも

現状を維持していく方針。上弓削は漁港であるため漁港漁場整備法の規制により待合所等を整備する事が出来ない。棧橋設備については今後も計画的に調査・補修を行い適切に管理していく。

歩行者・自転車・自動二輪車の観光客に対する案内板等の設置により、安全な運航を行っていく。

★★★★★★★★

濱田 高嘉 議員



民間委託された立石港務所管理業務について

**問** 立石港公務所管理業務が4月1日

から町直営から町内の一人に管理業務を委託されたが、詳細が分からず管理業務委託契約書の写しを提出願います。代表者の経歴、契約期間、業務範囲、及び4月～8月までの乗船者数・積載車両、運航収入等の増加増収の月別実績と公金である運航収入等の取扱を伺います。

**答** 受託代表者は、西本氏で3年間の長期継続契約、業務は切符販売、旅客及び車両の整理・案内、港務所の清掃及び施設管理が主です。4月～7月の累計は旅客数338,312人、車両148,277台、運航収入89,412,900円、8月の実績は、確定した数字が現時点(9月8日)で集計できてない。公金の取扱いは、町財務規定に基づき受託者と公金収入事務委託契約を

締結し、適切に売上金の管理を行っている。売上は、受託者が窓口と券売機の売上集計の確認・チェックを行い、町職員が最終確認し、町職員が銀行に入金している。契約書等の写しは、議会総意のもと議長から資料請求があれば対応する。

★★★★★★★★

大西 幸江 議員



75歳以上優待制度のルールを明確に

**問** 今年度から上島町75歳以上優待制度は、原則年1冊の回数券配布に変更されました。通院であれば2冊目以降の発行をする

という答弁であったと思うが、要綱には「特別な事情があると町長が認めるときは、この限りではない。」となっており明確なルールは定められていない。誰もが納得できる明確なルールを示せ。

**答** 上島町75歳以上の発行については、町内医療機関では診察できないもので1冊60枚では足りない方に対し発行している。利用者本人に聴き取りを行い、領収書等通院履歴がわかるような関係書類を提出して、担当課とその町民の方、そして掛かり付け医とも協議したうえで判断をする。担当課も公務員、守秘義務もあるので、適切に対応する。

農業振興のさらなる推進を

**問** 今年度のような

急激な肥料等の高騰や今夏のような猛暑への対策について、町はどのような支援体制を考えているのか。

**答** 経営力強化支援事業により、猛暑、猛暑時の対策として、冠水用ポンプ・タンク等を購入するなど、散水作業に活用している。

肥料等高騰対策の支援についても、現在、国が進める海外原料に依存している化学肥料の低減や堆肥等の国内資源の活用を進めるため、本町でも上乘せを行うなど肥料価格の高騰による農家、農家経営への支援を計画している。農業認定者のみなのか、それ以外にも対応できる国の計画なのか、再度よく調べて対応をする。肥料対策については、秋肥・春肥に対応する。

# 令和4年 第3回臨時会

令和4年11月11日 弓削総合支所庁舎議場にて開催（欠席：亀井文男議員）

## 【常任委員会及び議会運営委員会】 ◎：委員長 ○：副委員長

### 総務文教厚生委員会



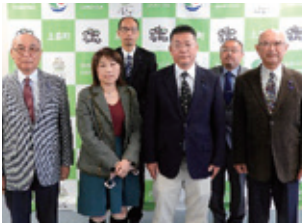
|             |             |
|-------------|-------------|
| 1 列目<br>左から | 2 列目<br>左から |
| 大西 幸江       | ○徳永 貴久      |
| ◎宮地 利雄      | 前田 省二       |
|             | 山上 耕司       |
|             | 亀井 文男       |

### 産業建設委員会



|             |             |
|-------------|-------------|
| 1 列目<br>左から | 2 列目<br>左から |
| 濱田 高嘉       | 池本 興治       |
| ◎林 康彦       | 藏谷 重文       |
| 池本 光章       | 林 敬生        |
| ○藤田 徹也      |             |

### 議会広報委員会



|             |             |
|-------------|-------------|
| 1 列目<br>左から | 2 列目<br>左から |
| 濱田 高嘉       | 徳永 貴久       |
| 大西 幸江       | 林 敬生        |
| ◎林 康彦       | 亀井 文男       |
| ○池本 光章      |             |

### 議会運営委員会



|             |             |
|-------------|-------------|
| 1 列目<br>左から | 2 列目<br>左から |
| 宮地 利雄       | 池本 興治       |
| ◎濱田 高嘉      | ○藤田 徹也      |
| 池本 光章       | 山上 耕司       |

### 【予算決算委員会】

委員長：林 敬生  
副委員長：大西 幸江

### 【議会選出監査委員】

徳永 貴久

1. 予算決算委員会の委員は、議長を除く12名で構成
2. 常任委員会、議会運営委員会並びに議会選出監査委員の任期は2年

## ○令和4年度上島町一般会計補正予算（第3号）

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 6,760万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し給付金を支給。



## ○教育長の任命について

任期満了に伴い新しく教育長を任命。



清水 伸 教育長

## ○上島町教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い新しく委員を任命。



大船 英夫 氏（新任）

# 住民との意見交換会

## ～ 議員定数問題 ～

令和4年7月15日に岩城、7月19日に魚島、7月22日に生名、7月29日に弓削で開催した住民との意見交換会で出された主な意見、提案は次のとおりです。

なお、今回は議員定数問題に特化した意見交換会とし、住民の皆さまの意見を聞き今後の議員定数問題の協議に活かしてまいります。



集まった住民の人数も少なく、今回をもって住民の意見と捉えられては困る。住民アンケートを取るべきでは。

議員間協議をして具体的な定数は出ているのか。

### 岩城地区

議員定数の決め方は。

議員定数削減はどこから出てきたのか。議員の総意で議員定数削減となったのか。

議員が増える、減ることのメリット、デメリットは。

今の議員活動の中で手がいっぱいであれば増やす、余裕があれば減らすというのが妥当では。また、女性が少なく、女性の意見があがってこない。

議員定数は何人だったら議会運営に不都合はないのか。当初は10名程度がいいと考えたが、2名ずつ減らしてみてもいい。

定数削減するのであれば上島町議会でもブザーバー制度の導入を検討してみてもいい。

議会に一定数女性の議席を確保するクォータ制度を取り入れてもいい。

定性的な部分と定量的な部分を分けて評価、検討が必要では。合わせて議員報酬がもう少し上がれば若い人も立候補しやすいのでは。





定数削減した場合議員活動がどうなるのか。少数の意見で良し悪しが決まってしまうのであれば現状のままで良いのではないか。

女性枠については男女共同参画型社会の流れから大いに結構だとは思いますが、平等さに欠ける気もする。

## 魚島地区

議員定数削減するのであれば、魚島特区を検討してみてもいい。

定数を減らしていくと、一人あたりの活動域が広がるので意見の集約など魚島まで手が回るのか。



議員定数の発議は議員にあり、ここでいくら議論しても議員がやる気が無ければ住民は発議できない。

前回の選挙前の定数削減を議会に諮ったが、流れた。その最大の理由は。

人口も減っており、定数も減らした方がよい。

議員間で話している削減の具体的目標は。

定数削減するにしても女性議員は増やして欲しい。

議員定数問題は決まっているのではないかと錯覚している人もいます。

定数の問題より、議員の資格の問題ではないか。

議員の定年制を導入しては。

女性議員の定数枠の創設。

## 生名地区

経費削減とあるが、議員を削減するとどの程度削減されるのか。また削減された資金の使い道は。

上島町の適正な議員定数は。また町民が何名と提言しても決めるのは現議員。議員側が意思を示さないとこの会合に意味がない。





議員内意見として現状維持から4名減とそれぞれ違う中で、多数決で決めないのであればどのように意見をまとめるのか。住民アンケートをとって、総意が定数減であったとして、そうなるのか。議員間で十分協議し、決定して欲しい。

議員を削減し経費を減らすという意見があるが、その後報酬を上げるという意見も先日の議員協議会で出ていた。報酬をあげるのでは、経費削減にならないのではないか。

議員定数の問題よりも議員個人個人のレベルアップも必要。議員の資質の向上を望む。

ほとんどの住民が議員定数は多いと感じている。理由は議員としての活動が不十分ではないか。議員は地域に足を運び住民の声を聞く活動が足りないのではないか。議員自身が住むエリアの事だけを考えるのではなく、広く上島町全体のことを考え活動してほしい。

## 弓削地区

定数を減らし、報酬をアップさせても議員へ立候補する人が増えるとは限らない。

議員の中で格差があり過ぎる。

何を根拠に定数を出しているのか。また、比較のため県内他市町の人口及び議員定数の資料を配布して欲しかった。

議員定数問題は条例を変えなければ出来ないわけで、議会でやるしかないのではないかと。決められないから意見交換会を開いたのか。アンケートを取ればいいではないか。

議会としての認識は。定数は議会内で議員で決めるとうたわれているが、議員の活動としてどの程度まで進んでいるのか。議会としての活動が分からない。

住民側の出席者が少ない中、これで住民の意見を聞きましと終わらせるのか。住民アンケートを取ればよい。



下記に、意見交換会前に各議員へ行った議員定数に関するアンケート及び愛媛県内他町の人口及び議員定数等を掲載いたします。ご参照ください。

#### 徳永貴久議員 1名減

- ・議員定数は議会運営に支障をきたさない事が大前提。
- ・上島町広報記載のデータによると、町の人口は令和4年1月末現在6,416人。5年前の平成29年1月末時点7,193人と比較すると777人の人口が減少している。
- ・水道管の更新等、インフラ維持コストの増加が今後予想される。他市町で水道料金の値上げが検討されており、上島町でも同様の話が出てくる可能性は高い。その中で、議員定数を維持したまま、料金値上げすることに、町民の納得を得ることは難しいと思う。
- ・性別、年齢等全て含め議員の道を狭め過ぎるのは問題。誰もが議員へ立候補しやすい環境を整えることも議会の役目。以上の理由から、議員定数1名減をしてはどうかと考えます。

#### 山上耕司議員 2名減

- ・町の人口、面積の割合からみても12名が妥当だと思います。

#### 林康彦議員 4名減

- ・他市町に比べ人口に対し議員数が多い。

#### 池本光章議員 2～4名減

- ・議員間協議の成立要件として最低7名の人数が必要であり、基本的に委員会数(2)×7名=14名と考えるが、今のこの状況では減もいたしかたないと思う。

#### 寺下満憲議員 現状のまま

- ・住民意識が高揚していない。

#### 林敬生議員 2名減

- ・人口比から2名程度の定数削減が必要である。
- ・ただし、次回1名、その次で1名とする。その間に、人口が増加に転じた場合は1名減にとどめる。

#### 藤田徹也議員 2032年迄に3名減

- ・上島町の人口の推移と今後の見通し(上島町人口ビジョン)をもとに議員定数見直しの根拠とする。
- ・2015年からの人口の推移と見通しをみると、2015年-7,135人、2020年-6,668人、2025年-6,235人、2030年-5,806人、2035年-5,391人、2040年-4,998人、2045年-4,692人となっており、上島町の議員1人に対する人口比は461人。この割合からみると、2024年、2028年、2032年と3期先まで見越し、1期ごとに1人減とする。

#### 宮地利雄議員 4名減

- ・住民に「減せ」の声が多い。
- ・私は6名減の8名くらいで良いと考えるが今回4名減を提案します。
- ・議員を減じて、減じた人達の報酬を新しい議員にまわせば、若い人達も食べていける報酬になると考える。そういった若い人達にも町政に参加していただきたい。そうすることで年寄りでは気がつかない所の意見も聞けるようになると考える。
- ・新聞によるとある町では月22万円の報酬では安いので町との交渉に入ったとあった。

**蔵谷重文議員 1名減**

- ・多数の意見を聞き入れるためには現状のままが理想であるが、議員の数は少ないほうが良いというのが町民の意見であり、人口の減少や経費の節減からみれば、1名減が妥当ではないか。

**亀井文男議員 2名減**

- ・岩城橋開通により、4島（魚島除く）の往来が可能になり、各議員の活動範囲が広がる中で、現在の議員1人当りの人口が9町中、最小であり、しかも9町平均の半分以下であること。
- ・町財政のひっ迫を考え、経費節減に資すること。
- ・前回の町議選の時点でも、町民から定数削減の声があったこと。

**濱田高嘉議員 2名減**

- ・他の自治体との比較と人口割合から勘案して。

**池本興治議員 2名減**

- ・人口の減少による。
- ・経費節減。

**大西幸江議員 現状のまま**

- ・多くの意見が聞きにくくなる。
- ・立候補者が減り、無投票率が高くなる。
- ・女性議員が出にくくなる。
- ・多様性が損なわれる恐れがある。
- ・定数の削減よりも、今住民に求められているのは、議員の資質や議員活動の量です。今のまま削減したとしても、住民の理解は得られません。弓削で行った座談会では、住民の意見も聞くようにとの声が多数ありました。議員の身分は、議員が決めればよいの論理は、住民に不信感を招きます。

**前田省二議員 2名減**

- ・議会の運営上、基本的には現状維持が妥当と思われるが、今後の人口減少及び支持者等の意見を鑑みて、議員数の減はやむを得ない考える。

上島町及び愛媛県内他町の人口、議員定数、面積

(小数点以下切り捨て)

| 市 町 名   | 議員の定数 (人)   | 人口 (人)               | 面 積                | 議員1人当りの人口 (人) |
|---------|-------------|----------------------|--------------------|---------------|
|         | (R 3. 4. 1) | 住基台帳<br>(R 3. 3. 31) | (km <sup>2</sup> ) |               |
| 上 島 町   | 14          | 6,455                | 30.38              | 461           |
| 久万高原町   | 13          | 7,883                | 583.69             | 606           |
| 松 前 町   | 14          | 30,491               | 20.41              | 2,178         |
| 砥 部 町   | 16          | 20,694               | 101.59             | 1,293         |
| 内 子 町   | 15          | 15,970               | 299.43             | 1,065         |
| 伊 方 町   | 14          | 8,817                | 93.98              | 630           |
| 松 野 町   | 7           | 3,792                | 98.45              | 542           |
| 鬼 北 町   | 12          | 9,899                | 241.88             | 825           |
| 愛 南 町   | 14          | 20,300               | 238.99             | 1,450         |
| 9 町 平 均 | 13          | 13,811               | 189                | 1,005         |



魚島 デベラ干し

## 議会の活動予定

|                                                                                           |        |                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------------|
| 12月                                                                                       | 5日(月)  | 議会運営委員会            |
|                                                                                           | 6日(火)  | 全員協議会              |
|                                                                                           | 13日(火) | 定例会                |
|                                                                                           | 16日(金) | 予算決算委員会            |
|                                                                                           | 22日(木) | 予算決算委員会<br>定例会(再開) |
| 毎月1回 例月出納検査<br>議会・全員協議会・常任委員会、<br>どなたでも傍聴できます。詳しい<br>日程は、議会事務局(☎77-2500)<br>までお問い合わせください。 |        |                    |

## あなたの声をお聞かせください

町民の皆様の声を募集しております。身近で起こった出来事、議会について思っていること、ご希望・ご要望など何でも結構です。是非、編集委員会宛にお送りください。

### 〈応募要件〉

500字程度でお願いします。紙面の都合上、掲載されないことがあることをご了承ください。

原稿もしくは電子メールにてご応募ください。

住所・氏名は明記してお願いします。匿名はお受けできません。

### 〈送り先〉

〒794-2592 上島町弓削下弓削210

上島町議会事務局「議会広報委員会」宛

T E L : 0897-77-2500

F A X : 0897-77-4011

E-mail : [gikai@town.kamijima.ehime.jp](mailto:gikai@town.kamijima.ehime.jp)

## 【訃報】

寺下満憲議員(七十二歳)が令和四年九月四日、病没されました。

寺下議員は、合併前、生名村議会議員を十四年八箇月、上島町議会議員を十二年十箇月勤められました。

議会では、文教厚生委員会正副委員長、産業建設委員会副委員長などを歴任し、令和三年六月には副議長に就任、令和四年九月副議長退任まで、議長の補佐役として議会運営に全力であたられました。

長い議員生活では、特に住民ファーストを一貫し、町民の皆さんがより住みやすい上島町とするため尽力されました。寺下議員のご冥福をお祈りするとともに、議員一同が今後の上島町を支えていくことを誓い、ご報告させていただきます。



## 編集後記

早いもので今年も、もう冬支度を始める時期になりました。さて、今年は三月に岩城橋が完成し四島が三つの橋で結ばれました。「ゆめしま海道」が全線開通しました。町民同士さらには県内外から訪れる交流、これによって上島町に新しい風が吹き込むことを願っています。

また、夏も終わる頃、寺下議員が亡くなりました。長きにわたり上島町のために尽力し、私達一年生議員はたくさんの方を教えて頂きました。引き継いだ私達は「住民が安心して暮らしていける町」とはどういう町なのか。住民一人ひとりの声を聞き、声を集め、町づくりに活かしていく取り組みを全議員で続けていきたいと思えます。

寺下議員の御冥福を心よりお祈りいたします。

宮地 利雄

## 上島町議会 広報委員

委員長 徳永 貴久

副委員長 藤田 徹也

委員 大西 幸江

宮地 利雄

山上 耕司

林 敬生

〔任期〕令和4年11月16日

